

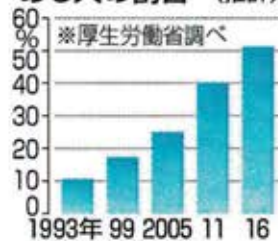
かほく
ワークシート

問題

- ① 80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合が、2016年の調査では何%に上りますか。
() %
- ② 歯が20本以上必要だという目安には、どんな理由があるのでしょうか。
()
- ③ 80歳で歯が20本以上ある人の割合は、1993年と比べると、16年では約何倍になりますか。
約 () 倍

(小学校中学年以上／朝の会・国語・保健体育・学級活動)

80歳で歯が20本以上ある人の割合 (推計)



20本は、入れ歯なしにほとんどのものを食べられる目安で、厚生労働省は「8020運動」として、高齢者の口腔ケアを推進している。調査は昨年10～11月、全国から抽出した1歳以上の男女6278人を対象に実施し、うち6820人の口

厚生労働省は2日、80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合が推計で51・2%に上り、初めて2人に1人以上になったとする2016年歯科疾患実態調査の結果を公表した。40・2%だった11年の前回調査から10%以上増えた。担当者は「歯を強くする成分を配合した歯磨き粉が増えたほか、高齢者らの口腔ケア意識が高まった結果ではないか」としている。

歯「80歳20本」初の5割超え 厚生労働省・16年調査

「口腔ケア意識高まった」

の中を歯科医が診察した。20本以上の歯がある人の割合は、75～79歳で8・5%増の56・1%、80～84歳で15・3%増の44・2%だった。80歳時点での割合は、75～84歳の結果から推計した。1日の歯磨き回数は1回が18・3%で3・6%減少。一方で2回は1・5%増の49・8%、3回以上は2・1%増の27・3%となり、2回以上の割合は前回より増えた。調査は6年ごとに実施していたが、今回から5年ごとに変更された。